



シルバー新潟

萬代

公益社団法人
新潟市シルバー人材センター

〒950-0994

新潟市中央区上所1丁目11番4号

TEL 025 (241) 3541

FAX 025 (241) 3553

E-mail honbu@niigatashi-silver.or.jp
http://www.niigatashi-silver.or.jp

熊倉喜三男さん(東8) 写真Ⅱは、入会16年というベテランです。現在は軽作業班のリーダーとして、会員が均等に就業できるよう割り振りを担当されています。「お客様を大事に！」をモットーに、この日の会場設営には自ら陣頭指揮を取り、精力的に声掛けをしていました。(写真・文Ⅱ坂上 義興)



「またお願いします」の音が一番

ひと言

同士の融和のためみどり会の行事に協力したりとボランティア活動の場が多数あります。人のために尽くすことを仏教用語では徳を積むと申しますが、人のためならず己のためと論じております。人材センターの会員同士が明るく楽しい生きがいづくりの場として、ボランティア活動の精神で育てて会員の喜びの輪を大きくほほ笑みを絶やさず、健康寿命延伸に繋げていければ幸いです。

屋野潟清掃、新潟まつりの踊りに参加するなど人材センターのPRに努めるボランティアもあります。また、地域班長や職群班長の世話役等、そして地区懇談会・総会で会場準備や受付担当をして会員同士が人材センター運営に協力することなどがあります。また、会員

先日制服リユース頒布会場で親子の清々しい笑顔を見て私もほほ笑みを禁じえませんでした。ボランティア事業である頒布会に携わったスタッフの皆さんも清々しい気持ちであったことと推察いたします。このような事業のボランティア活動もあれば、海岸清掃や鳥



副理事長

花輪 英夫

仲間のためにボランティアを

令和2年度事業計画の基本方針・事業計画

会員拡大と就業開拓

中期計画の策定

3月に行われた理事会で、2年度事業計画及び収支予算が承認されました。事業計画概要と基本方針は次のとおりです。

基本方針

シルバー事業を通じて「地域の多様な就業ニーズに応えること」、「地域社会への参加活動を推進すること」、及び「生きがいのある生活を実現すること」に寄与することなどを目指す、新たな「中期計画」を策定しました。会員数、就業率及び契約金額の3つを目標とし、その達成に向けた方策を記載し掲げた「中

事業実施計画

「中期計画」に基づき、シルバー人材センターの基本理念である「自立・自働・共働・共助」のもと、会員自らが自主的、主体的に組織運営に参画し、お互いに助け合い協力しながら、会員・役職員が一人となつて取り組んでいきます。

1 会員の拡大

会員拡大のため、1会員1人入会促進運動、定期的入会説明会・女性向け入会説明会の開催、会員募集広告等及び退会抑制に向けた基本方針の策定などに取り組みます。

2 就業機会の拡大

就業機会拡大のため、1会員1就業開拓運動、役員等による就業開拓訪問活動、女性の

3 安全・適正就業の徹底

就業開拓の推進及び独自事業の推進などに取り組みます。

4 センター組織の活性化

センター組織活性化などのため、市所有事務所施設等の有償化への対応及び常設店舗設置の検討、区組織及び職員の課題等の調査・研究と解決策の実践に受けて取り組みます。なお、基本方針の具体的な実施計画は、令和2年度定時総会で報告します。

(2年度収支予算は次頁に掲載)

当センターは、6月18日(木)午後1時30分から市民プラザ(NEXT21)で、令和2年度定時総会を開催する予定です。

令和2年度定時総会案内

「1会員1就業開拓運動」「1会員1人入会促進運動」を継続的

「1会員1就業開拓運動」「1会員1人入会促進運動」を継続的

に展開しておりますが、会員の皆さまには更なるご協力をお願いいたします。また総会出席者はこの数年間は減少しておりますので、是非多数

の出席を

ます。5月下旬に議案と出欠に関する書類を郵送いたします。説明センターへ必ずご返送ください。

定時総会講演者決まる



葉久紀先生は、健康と安全を第一とし、野菜の食生活の大切さを講演いたします。【プロフィール】新潟大学名誉教授。工学博士。著書多数。電話025-251-1111。新潟県社会福祉法人新潟大学福祉科学部。

制服リニューアル事業頒布会

昨年の9月に続き、第2回目となる制服リニューアル事業頒布会をNEXT21の1階アトリウムにて2月15日・16日の2日間にわたり開催しました。



両日とも大変多くの方にお越しいただき、学ランやジャンパースカートなど多数を頒布いたしました。これまで、350点あまりの制服がセンターに寄せられ、170点の制服を中学生を持つご家庭に提供することができました。



なお、令和2年度は、西区の中学校からも協力がいただけることが決まっております。事業をさらに拡大して展開して参りますので、より会員の皆さまご協力の程よろしくお願いたします。

令和2年度 収支予算

経常収益 (単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
受取会費	4,800	4,800	0
受託事業収益	1,415,043	1,413,897	1,146
労働者派遣事業受託収益	16,577	12,971	3,606
職業紹介事業受託収益	592	887	△ 295
人材育成事業受託収益	50	114	△ 64
介護保険事業収益	15,400	15,664	△ 264
介護予防・日常生活支援総合事業収益	4,055	0	4,055
高齢者ｽﾀｯﾌﾟ・就職促進事業収益	0	302	△ 302
受取補助金等	86,958	85,972	986
受取寄付金	1	1	0
雑収益	51	51	0
経常収益計	1,543,527	1,534,659	8,868

経常費用 (単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
事業費	1,543,632	1,527,555	16,077
管理費	11,855	11,954	△ 99
経常費用計	1,555,487	1,539,509	15,978
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,960	△ 4,850	△ 7,110

無事故こそ、みんなの願い



安全委員長 荏原 由栄

過去に類のない新型コロナウイルスにより、全ての状況が一変しました。シルバー人材センターも、感染拡大防止のために、3月は予定されていた会議の中止などを行いました。安全と健康、何気ない日常の生活を再認識させられた状況下におかれまして。一刻も早い終息が望まれます。

安全委員会は「事故ゼロ」を指して活動をしてきましたが、依然として多発しています。中でも刈払機での石跳ねが大きな割合を占めており、対応策など安全委員会を中心に検討しています。

傷害事故	
年度	件数
30年度	8件
令和元年度	8件
比較	同

賠償事故	
年度	件数
30年度	15件
令和元年度	19件
比較	増

元年度は3/16現在

事故発生は多種多様であり、いつでも・どこでも・誰にでも襲ってきます。これくらいだとか思い込みは絶対やめましょう。危険を察知・予知することで事故の防止に繋がれましょう。無事故こそ、みんなの願い、安全就業に一刻の猶予は有りません。幸いにも私たちは長年の豊かな知識と経験を持っています。今こそ最大限活用して、元気で楽しく人生を過ごそうではありませんか。

安全標語入選作品紹介

令和2年度安全標語の入選作品が次のとおり決定いたしました。新潟市統一スローガンは、最優秀賞の作品となります。

最優秀賞
無事故こそ
皆んなの願い 笑顔の輪

佳作
北区 五十嵐 松夫 様

佳作
ちよつとした
油断・過信が 事故のもと

佳作
中央区 佐藤 義昌 様

佳作
「まあいいか」
慣れた心を事故が待つ

南区 村山 好雄 様

今年度の応募者数は50人、応募点数は152点でした。

事故の前の危険予知



安全委員 鶴巻 芳昭

自動車の自動安全ブレーキが義務化されます。高齢者の運転でブレーキとアクセルの踏み間違えの事故防止が狙いです。行動災害の多くは人間のいろいろな原因による失敗(ヒューマンエラー)で多く起きています。

連載 安全ですか？

規則と設備の改善で事故は減少することが期待できますが、被災者は我々人間です。ヒューマンエラーの要因として次の事が言われています。
知識の不足と経験不足
不注意や危険軽視、省略行為、思い込み、そして錯覚、中高年者の身体機能の低下
場面行動本能その他があります。
やる気があり、知識があり技能があっても、いつ事故に遭遇するかわかりません。安全に作業を行う方法として、職場の危険予知と、指差し行動は大変有効な安全ツールの一つです。だれでもできる安全活動をぜひ実行してください。

安全講習は年一回
必ず受講しましょう

何事もみんなであらうに挑戦

暖冬小雪か！1月に雪がまったくない就業先の市の施設に山田貞さんを訪ねました。

「お仕事をありがとうございます」とお聞きすると「季節によって変わりますが特に夏場が辛いです」と答えられていました。山田さんはシルバーに入会して7年。仕事に興味に忙しい日々を過ごしているとのこと。

特に卓球には熱心に取り組んでいて、現在100名の会員が在籍する「有明卓球クラブ」に所属して活躍しているそうです。

毎週火・水・木・金曜日の2時間が練習で、就業と重なる時以外は参加しているそうです。昨年まで2年間は役員を務めていた。



暖冬が続きなかに「大寒」の日、中央事務所に

研修室では「小物作りサロン」のみなさんが和気あいあいの雰囲気の中で指先に気持ちを入れて作品作りにいそしんでいました。この会の会員である本間久美子さんは、シルバー人材センター



に入学して5年。家事援助の仕事も手先を使えることが好きで、またま目にした中央事務所の募集チラシを見て小物作りサロンに入会。これまでに袋物・財布・カギ針編みクッションなどを作られ、その作品を「福祉・介護・健康フェア」に出品されています。今後は、編み込み目のしつかりした履きやすい布草履や帽子にも挑戦したいと意気込みを語ってくださいました。また、「和装クラブ」の会員でもあり、新潟まつり民謡流しで、主に男性着付けの仕事と踊りにも参加して楽しんでおられるそうです。

仲間の多さが元気の源

引き受け、総会運営や会員旅行、会計業務など多忙な2年間だったとほほ笑みながら話してくれました。他にも西スポーツセンターでグループ活動の仲間入り。スポーツだけでなく、旅行や趣味やダンスなど多種多様な活動が行われていて私も多くの同年配の方々と充実した毎日を通してお陰で友達・友人・仲間が増えました。一人でやれない事も仲間と一緒にやれるのです。一緒にやってくれる人がいるというの



はとっても大切だと思っています。山田さんの人生はこれからも楽しみいっぱいです。と問うかけると「そうですね。年齢を重ねると「そうですよ。年齢がきてますが、負けてはいられません」。多くの仲間・友達・友人で楽しみと生きがいを見つけ、仕事も運動も趣味も皆さんと一緒に頑張ります。と目を輝かせ話されています。私も山田さんから元気をもらい就業先を後にしました。(高見栄三郎)

小物作りは楽しみたい

元気の源はときめく心

中央14 女池 本間 久美子さん

本間さんの日常にはボランティア活動が組み込まれて、そのひとつが映画ボランティア。県立生涯学習推進センター(県立図書館併設)での映画上映会の企画や運営に携わり自分自身も見たい作品も含め、見てほしい！アンケートに応募した！と上映作品の選択をされています。バリバリ作品も取り上げているので気軽に会員みなさんも県立図書館併設の大きなスクリーンでの感動を味わってみてはいかがでしょう。上映会は月3回で映画鑑賞は無料とのこと。最後にご自身の健康についてお尋ねしました。「元気の秘訣は、ときめきの心を持ち続けることです」と素敵なお話をいただきました。(杉田 哲郎)

新入会員から

シルバー人材に登録して



中央24 長潟 坂上 義雄
現在就業しているのは『いくとびあ食花』の受付業務をしています。今年は健康に気をつけて趣味の野菜作りをしながら楽しく仕事して、豊かな1年にしたいと思います。また、仲間作りをして、シルバー世代を楽しくしたいと考えています。

人との交流を求めて



東2 牡丹山 神田 成毅
昨年4月に入会。今まで3件の単発就業を経験しました。まだまだ働ける自信があるので、いろいろな職種に挑戦したいと思っています。仕事を通じ、多くの人たちと知り合いになり、活動の場の拡大を目指したいと考えております。

班長からのひと言

衛生・安全・時間の厳守



江南10 亀田水道町 榎並 秋良
5年前に班長に指名され、現在、給食配膳業務に就いております。配膳業務は衛生的かつ安全・時間厳守の条件をクリアしつつ、生徒たちの成長を見守っています。会を通して皆さんと出会い、楽しく働く喜びに感謝し、これからも務めていきます。

意を新たに



南9 中小見 木場 好夫
入会後まもなく班長に、早10年以上になります。会員宅を一軒一軒訪問するのは骨が折れますが、元気な顔が見えると嬉しくなります。テレビのニュースなどでみる先輩方を見習い、健康第一で今年も頑張っていこうと意を新たにしています。

みんなの声

あたり前に感謝



江南20 早通 桐生 喜一
朝、目がさめ今日も生きていたと喜ぶ。入会して6年。配膳係として就業中。これも健康であればこそ、ひとえにあたり前に動いている心臓に感謝。今年も年男、あたり前のことに感謝し、子供見守り活動と家庭菜園に頑張りたいと思います。

地域社会に貢献



秋葉24 中新田 昆 淑雄
入会して6年。現役時代の会社人間から変身、皆さま方と一緒に就業やボランティア活動などに感激することばかり。更なる生きがいを求め、健康第一に微力ながら安全風土づくりに努め、皆さまとともに地域社会に貢献したいと思っています。

社会のために役に立つ



西15 五十嵐三 北島 正雄
入会して8年。年を重ねた経験を多少なりとも生かし社会に役立っているとの気持ちでやっています。世代の異なる人たちと接して学ぶ事も多く充実感もあります。今年から地域班長も仰せつかり健康に留意してがんばります。

いきいき文芸

短歌

秋葉17 中沢町 長谷川 正
カラオケで「北国の春」歌うなり
八十路は楽し立春の日に
秋葉10 山谷町 昆 清
母の味マネて作った笹団子
悪戦苦闘も味いまひとつ

俳句

秋葉10 山谷町 昆 清
春風の持て来るメール「サクラ咲く」
秋葉8 大関 土田 千イ
窓越しの春風そつとほほを撫ぜ

川柳

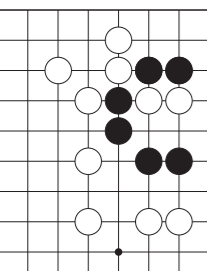
中央14 和合 佐藤 義昌
おいお茶「はい」の返事今は無し
西蒲17 和納 伊藤 賢治
シルバーをあなどるなけれ技はプロ

文芸作品を募集しています

○応募方法
シルバー人材センター各区の事務所または本部へ

さわやか詰碁

出題 西蒲区18 栄 本間 忠義
黒の懐の中の白二子をどういう方法で取ると活路を得られるかという問題です。(2分で9級程度)



各区いきいき活動

制服リユース事業全体会(中央区)
 1月30日、中央区のユニゾンプラザで制服リユース事業ボランティア全体会を開き、2月15日、16日に開催される制服リユース頒布会での役割ごとの分科会を行いました。参加者の大半は女性で、男性会員の参加が待たれていました。



筆耕実技講習会(北区)
 1月21日、北事務所にて賞状名入れを行いました。字体に書く人のクセが入らないように、心をこめての作業です。書き終えた賞状を掲示して、文字の大きさの間隔、バランスなど、いただく方の気持ちに立ち全員できびしく評価をしました。



女性会員定例会(江南区)
 2月7日、亀田市民会館で「女性会員定例会」を開催しました。「今日は16人が参加して布草履とブローチを作る」のだと、元氣はつらつ話していました。手際よく、手も動き、会場は楽しそうな話し声で溢れる中、温かみのある布草履やブローチが作られました。



賞状書き講習会(東区)
 2月4日、東事務所において、賞状書き講習会を開催しました。筆耕グループリーダーの樋口さんを講師に4人の会員が参加しました。バランスの取れた全体割り付け方から始まり、文字の大きさ、間隔の取り方や揃え方など実践形式で進められ、参加者一同、真剣な眼差しで取り組みました。



表具班自主練習(秋葉区)
 1月8・9日秋葉事務所において、表具班の方々による自主練習を実施しました。広瀬班長や松田さんの指導の下、より技術の向上を目指し、一工程ごとに確認・アドバイスをしながらお客さまから喜んでいただけるようにと、真剣に取り組みました。



女性会員趣味の集い(西区)
 2月3日、西事務所女性会員11人が参加して令和2年初めて小物作りの集いを開催しました。新しい会員も加わり和気あいあいの雰囲気の中、それぞれが創意工夫を凝らした逸品や便利グッズなど、持ち寄った用具を生かした作品作りに熱心に取り組みました。



懇談会で安全意識を高める!

定例の地区懇談会が1月から2月にかけて開催されました。

各地区の懇談会では、地区代表のあいさつに続いて、安全委員等による「安全心得10カ条」、「就業心得10カ条」の唱和および安全講話・安全講習会の開催で「事故ゼロ」への安全に対する意識を高めていました。

また、各委員会等からは活動状況についての実施報告がありました。

引き続き、本部事務局および地区事務所からの事業報告があり、参加者との質疑応答で懇談会は終了しました。

各地区懇談会の開催模様は下記のとおりです。

(各地区での懇談会光景)



【秋葉区】2月5日
新津健康センター 99人



【北区】2月21日
割烹大倉屋 56人



【南区】2月7日
浅乃楼 48人



【東区】1月28日
割烹美濃屋 71人



【西区】2月27日
一富会館 57人



【中央区】2月20日
プラスサード 117人



【西蒲区】2月28日
三浦松葉屋 34人



【江南区】2月13日
割烹ふじ田 45人

事務所だより

【全区】▼新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種会議・研修会を開催中止又は延期させていただきます。皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解をお願いします。

安全講習会

開催区	4月	5月	6月	7月	8月
北 13:30~	中止	7日	2日	2日	4日
東 13:30~	中止	11日	1日	6日	3日
中央 10:00~	中止	13日	10日	8日	12日
江南 13:30~	中止	7日	3日	1日	5日
秋葉 13:30~	中止	1日	1日	1日	3日
南 13:30~	中止	20日	17日	15日	19日
西 10:00~	中止	20日	17日	15日	19日
西蒲 9:30~	中止	20日	17日	15日	19日

入会説明会

開催区	4月	5月	6月	7月	8月
北 13:30~	中止	20日	17日	15日	19日
東 13:30~	中止	18日	15日	20日	17日
中央 13:30~	中止	13・27日	10・24日	8・22日	12・26日
江南 13:30~	中止	13日	10日	8日	12日
秋葉 9:00~	中止	13・27日	10・24日	8・22日	12・26日
南 13:30~	中止	13日	10日	8日	12日
西 13:30~	中止	20日	17日	15日	19日
西蒲 9:30~	中止	13日	10日	8日	12日

※5月以降も開催が確定しておりません。受講される方は事前に各事務所へ確認してください。

「適正就業ガイドライン」 (抜粋)

厚生労働省及び全国シルバー人材センター事業協会よりシルバー人材センターで働く会員の適正就業の確保を目的として、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」が示されました。

この「ガイドライン」は、シルバー人材センターで働く会員の皆さまの就業日数などの上限や「請負・委任、労働者派遣、職業紹介」といった就業形態別の働き方などが紹介されているものを抜粋したものです。センターでの適正な働き方などについてご理解いただき、ますようお願いいたします。

●シルバー人材センターは、高齢者に働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目指しています。

●シルバー人材センターが会員に提供する業務は、臨時的かつ短期的または軽易な業務であり、シルバー人材センターで働く高齢者の就業日数と就業時間は、おおむね月10日以内、または、おおむね週20時間をこえない範囲となります。

●シルバー人材センターでの働き方は、現役世代の労働者などが1

人で行う業務を、複数の高齢者が時間や日にちで分担して行う方法(ローテーション就業)が基本となります。

※労働者派遣事業では、港湾運送業務、建設業務、警備業務、病院などにおける医療関連業務などは行いません。

就業形態	主な内容	主な業務例
請負	仕事の完成を目的とする業務	清掃、除草、植木の剪定、宛名書き、障子・ふすま張りなど
委任	仕事の完成ではなく仕事の実施を目的とし、発注者の指揮命令が必要な業務	観光ガイド、高齢者の見守り、話相手、留守番など
派遣	発注者の指揮命令が必要な業務(※)	デイサービス利用者の送迎などの自動車運転、スーパーマーケットでの品出し、調理、介護補助、保育補助など
職業紹介	発注者の指揮命令が必要な業務(※)	業務例は派遣と同じ

※平成30年4月より労働者派遣事業と有料職紹介事業に限り、当面は週30時間未満までの拡大となりました。

事務局職員異動のお知らせ

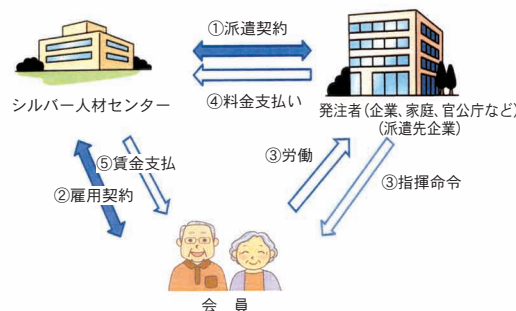
▽採用(2月1日付)
業務第1課 嘱託職員 逢坂 健子

▽採用(3月1日付)
業務第2課 嘱託職員 富澤 愛実

嘱託職員 富澤 愛実

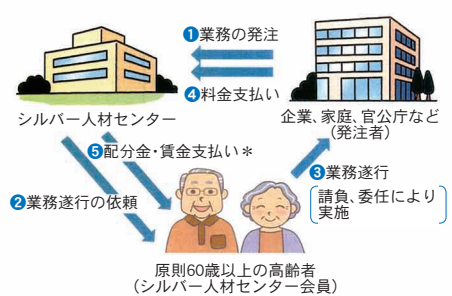
派遣

○発注者、シルバー人材センター、会員の関係



請負・委任

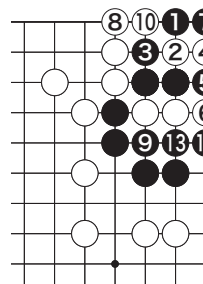
○発注者、シルバー人材センター、会員の関係



さわやか詰碁解答

回答
黒1と自己の手数をのばして白二子を取るのがよいのです。白2以下12までには、黒は13までと応じます。

※⑫は2のところですよ



あとながき

東京2020オリンピックの年ですが、新型コロナウイルスの脅威が押し寄せ、開催が延期されることとなりました。会員の皆さまも、健康あつてのシルバー活動です。感染防止に徹して危機を乗り越えましょう。

次号126号から、さらに愛読される「萬代」を目ざして誌面のリニューアルを予定しています。皆さまのご指導を頂きながら、広報委員もがんばって参りますので、ご協力の程、よろしくお願いたします。(五十嵐)

